

旧前田侯爵家駒場本邸庭園

見学&現地討論 「東京の近代庭園」

主催：日本庭園学会 後援：目黒区（予定）

現在の目黒区立駒場公園は、かつて旧前田侯爵家駒場本邸でした。前田利為侯爵がこの地に邸宅をかまえたのは昭和初期でした。敷地は、明治11年設立以来駒場農学校（現東大農学部）が使用していた土地を同校が本郷に移転した後、第一高等学校（現東大教養学部）、東京農業教育専門学校（東京教育大学農学部、現在の筑波移転跡地）とともに分割使用したものです。建物は、昭和初期の和館・洋館を併置したもので、芝庭を主庭としてもつ洋館は昭和4年、日本庭園を望む書院づくりの和館は昭和5年に完成しました。東京都内でも、和様両建築と和様両庭園がほぼ当時の形で現在に継承されているという意味では、他に類のない邸宅跡です。今回の研究会では、目黒区が取り組む「旧前田侯爵家駒場本邸保存管理計画」にて調査収集された最新情報の提供を受けながら現地視察します。

■開催日時：平成22年4月10日（土）13:00~16:00



■集合場所

目黒区駒場公園 正門前

小田急線「東北沢駅」から
徒歩約10分

京王井ノ頭線「駒場東大前駅」から
徒歩約8分

■プログラム（予定）

- 13:00~13:30 駒場公園内の洋風庭園部分見学
- 13:40~14:20 洋館内見学
- 14:30~15:00 和館周辺並びに日本庭園見学
- 15:00~16:00 和館内見学並びに意見交換

➤ 参加費：会員・学生 5,000円、会員外 1,000円（資料代当日集金）

➤ お申し込み：FAX、メール、電話にて下記へ

日本庭園学会研究会担当 鈴木 誠 宛て

FAX：03-5477-2625

メール：makoto@nodai.ac.jp

電話：03-5477-2430